

## Gard Alert：マラッカ・シンガポール海峡の通航について

「マラッカ・シンガポール海峡協力メカニズム」(The Co-operative Mechanism for the Straits of Malacca and Singapore [SOMS]) は最近、マラッカ・シンガポール海峡(以下「マ・シ海峡」)の航行安全に関する情報をまとめた利用者向け小冊子を発行しました。

現在ロンドンで IMO (国際海事機関) 第 93 回海上安全委員会が開催されていますが、その一環として 5 月 20 日に『*Safe Passage: The Straits of Singapore and Malacca* (マ・シ海峡の航行安全について)』と称する小冊子が正式に発行されました。



SOMS は、海洋交通に関する重要なコミュニケーションの枠組みであり、西洋から東洋に向けて同海峡を航行する船舶に頻繁に利用されています。航行量が非常に多く重要な国際海峡であるマ・シ海峡における船舶の航行安全と衝突防止は極めて重要であり、また衝突等の事故回避は SOMS 域内の海洋環境の保全にもつながります。

前述の小冊子「マ・シ海峡の航行安全について」は、2012 年に BIMCO (ボルチック国際海運協議会) により提案されたもので、マ・シ海峡利用者向けに同海峡特有の注意事項や「海上における衝突の予防のための国際規則 (COLREG)」順守の重要性を分かりやすくまとめた内容となっています。

同小冊子には、各種衝突防止策、分離通航方式に従ってシンガポール海峡を夜間通航する際の船舶信号、通航船舶に関わる沿岸国・地域の諸規則、停泊に関するアドバイス、および霧や豪雨等の天候による影響など有用な情報が収録されています。

小冊子「マ・シ海峡の航行安全について」は、SOMS ウェブサイトより PDF 形式にて無料で[ダウンロード](#)できます。マ・シ海峡を航行される際には是非ご一読ください。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。

なお、原文の英文記事は「[Gard Alert: Navigating the Straits of Singapore and Malacca](#)」(2014 年 5 月 27 日付) からご覧になれます。